

岸和田丘陵地区

まちづくり協議会新聞

2016年1月



新年あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。
本年もよろしくお願いいたします。

まちの愛称が決まりました！

平成27年8月に募集を行った、丘陵地区の新しいまちの愛称について、全国から493通の応募があり、岸和田市丘陵地区まちの愛称選考委員会において厳正なる選考審査を行い「ゆめみヶ丘」と決定しました。（訴求力を高めるため後ろに「岸和田」を付加しました）



《愛称の由来》

ゆめみる暮らしが叶うまちを表現

《ブランドコンセプト》

神のおわす山「神於山」のふもと、フクロウの棲む里山には、四季を感じる豊かな自然があふれる。この環境をいかした農業は、安全・安心でおいしい農作物をうみ、ひとびとの暮らしを豊かにしてくれる。緑あふれるこの丘にとけこむように住宅がならび、開放感のある道路や豊かな緑地、里山景観に配慮されたまちには人々が集い、活力あふれる。

自然と農業とまちが調和したこの丘の暮らしは、あなたの夢を彩り豊かにしてくれる。

ロゴマーク発表式典のお知らせ

新しいまちの愛称と、そのロゴマークの発表式典を行います。

日時 平成28年1月24日(日曜) 午前10時～10時30分

場所 道の駅「愛彩ランド」芝生広場(雨天時：楽しい学びの体験交流館)

当日はロゴマークの発表の他に、新ロゴステッカーの配布、本物のフクロウとの触れ合い体験イベント、人参「彩誉」の無料配布(※当日午前9時30分から芝生広場にて、先着100名様に引換券を配布)を行います。

皆さまのご参加をお待ちしております。



自然保全の取り組み

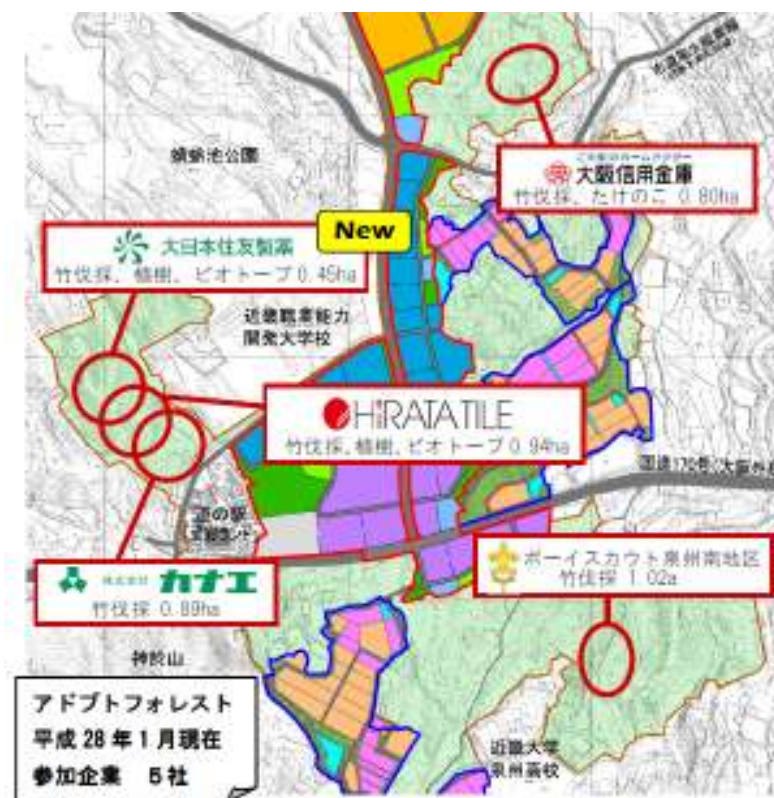
大日本住友製薬株式会社が アドプトフォレストに参加

大日本住友製薬株式会社、大阪府、岸和田市は平成 27 年 9 月 16 日(水) 岸和田市丘陵地区の自然保全活用エリアを、多くの生き物たちが命を育む元気な里山に再生するため、関係者が一致協力して、森づくり活動に取り組むことを共同宣言しました。

岸和田市三ヶ山町の竹林等（市有地）0.45ha の里山再生活動を行われます。



(初回活動)



竹伐採イベントを開催します！

荒廃竹林をフクロウが棲める森に戻していくために、竹伐採イベントを開催します。ほど良い運動をしながら自然環境の保全に貢献できます。ぜひご参加ください！



日 時：平成 28 年 1 月 30 日(土曜)午前 10 時～15 時頃（雨天時は 1 月 31 日(日曜)に延期）
参加費：無料（傷害保険料込）昼食は主催者側で用意します。
ご参加いただける方全員の(1)氏名、(2)年齢、(3)住所、(4)連絡先電話番号を、ファックス、はがき又はメールで事務局(岸和田市まちづくり推進部 丘陵地区整備課)までご連絡下さい。
(様式自由) (電話でのお申込みは受け付けておりません。)

住 所：〒596-8510 岸和田市岸城町 7 番 1 号 岸和田市まちづくり推進部 丘陵地区整備課
メール：kyuryo@city.kishiwada.osaka.jp
FAX：072-423-2286



岸和田丘陵地区まちづくり協議会新聞
発 行：岸和田丘陵地区まちづくり協議会
代表発行人：岸和田丘陵地区まちづくり協議会会長 大松 忠男
岸和田丘陵地区まちづくり協議会 web <<http://kishiwadamachikyo.com/>>
岸和田丘陵 facebook <<https://ja-jp.facebook.com/kishiwadakyuryo>>

